

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 菊水化学工業株式会社
 コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 遠山 真人
 問合せ先責任者 (役職名) 理事 管理本部長 (氏名) 稲葉 信彦
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

TEL 052-300-2222

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,662	3.7	608	3.6	631	4.1	366	41.9
24年3月期第3四半期	14,138	15.5	587	40.3	606	37.7	258	48.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 390百万円 (71.1%) 24年3月期第3四半期 228百万円 (56.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	35.85	—
24年3月期第3四半期	24.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,763	7,414	50.2
24年3月期	14,154	7,103	50.2

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 7,408百万円 24年3月期 7,103百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
25年3月期	—	4.00	—		
25年3月期(予想)				5.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,260	9.4	806	43.9	835	43.9	480	80.5	46.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	10,716,954 株	24年3月期	10,716,954 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	462,594 株	24年3月期	514,494 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	10,226,940 株	24年3月期3Q	10,453,519 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、米国経済は財政の崖問題はあったものの緩やかな景気回復が続きましたが、欧州経済の債務危機問題が継続、中国や、新興国の経済成長の減速を背景として、全体として回復傾向が見られない状況が続いております。またわが国経済も、東日本大震災からの復興需要を背景として緩やかな景気の回復が見られたものの、デフレ経済に加え、日中関係の悪化、円高の長期化、原油価格の高騰、さらに電力供給不足の不安等もあり、景気の先行きは依然不透明な状況が続いています。

このような状況の下、当社グループは、「下地から仕上げまで」をグループ全体の販売戦略の要とし国内におけるシェア拡大の絶好の機会と捉え、コストの低減、物流の見直し、新製品の開発などの対応を行い新規顧客の開拓へ積極的な営業活動を展開しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績として、売上高は146億62百万円と前年同四半期と比べて5億24百万円の増収を計上することができました。

利益面におきましては、営業利益は6億8百万円と前年同四半期と比べ21百万円の増益、経常利益は6億31百万円と前年同四半期と比べ24百万円の増益、四半期純利益3億66百万円と前年同四半期と比べ1億8百万円増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(製品販売・工事)

製品販売・工事においては、既存建築物の長寿命化に活用して頂けるよう「リノベーションキャンペーン」を実施し、下地から仕上げまで、責任を持った製品をご提供できる事をお伝えし、リノベーション物件へ幅広くご採用いただける様に活動しました。

さらに、住宅、建設関連業者向けに幅広い製品ラインナップに努め、アライアンスパートナーとの強化を図るとともに好調なリフォーム需要の取り込みの結果、製品販売・工事の売上高は142億94百万円と前年同四半期と比べて6億72百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は6億82百万円と前年同四半期と比べ57百万円の増益となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、従来は当社製品の購買先の観点から「材売・工事」としていた報告セグメントの名称を、当社製品の販売である点に着目して「製品販売・工事」に名称変更し、「製品販売・工事」と「セラミック」に区別しておりますが、報告セグメントの区分方法に変更がありませんので、金額における影響はありません。

(セラミック)

セラミックにおいては第2四半期と比較して、電機・電子部品向け焼成治具の売上は上昇傾向にありますが、機構部品の受注低迷がさらに拡大し、売上げの低迷が続いています。その結果、セラミックの売上高は3億68百万円と前年同四半期と比べて1億47百万円減収となり、セグメント損失(営業損失)は74百万円と前年同四半期と比べて35百万円の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は147億63百万円(前連結会計年度末比6億8百万円増)となりました。

これは主として現金及び預金が8億48百万円増加、受取手形及び売掛金が2億90百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は73億48百万円(前連結会計年度末比2億97百万円増)となりました。

これは主として長期借入金が2億76百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は74億14百万円(前連結会計年度末比3億10百万円増)となりました。

これは主として利益剰余金が2億61百万円増加、自己株式が25百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想につきましては、平成24年5月11日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,696,707	3,545,542
受取手形及び売掛金	5,498,607	5,207,779
商品及び製品	470,345	511,231
仕掛品	175,207	173,136
原材料及び貯蔵品	245,995	286,925
繰延税金資産	169,924	169,924
その他	251,729	356,807
貸倒引当金	△9,277	△9,584
流動資産合計	9,499,241	10,241,763
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	735,249	688,563
機械装置及び運搬具(純額)	148,165	135,601
土地	1,497,931	1,497,931
リース資産(純額)	203,903	172,256
その他(純額)	52,430	52,071
有形固定資産合計	2,637,680	2,546,425
無形固定資産		
のれん	35,223	26,495
その他	70,967	58,145
無形固定資産合計	106,190	84,641
投資その他の資産		
投資有価証券	913,058	998,102
繰延税金資産	205,647	200,208
長期預金	610,000	510,000
その他	188,862	182,955
貸倒引当金	△6,046	△1,087
投資その他の資産合計	1,911,521	1,890,179
固定資産合計	4,655,392	4,521,246
資産合計	14,154,633	14,763,009

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,003,735	3,251,499
短期借入金	1,450,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	115,612	86,756
1年内償還予定の社債	68,800	68,800
リース債務	34,510	23,915
未払法人税等	67,740	158,837
その他	1,031,963	780,242
流動負債合計	5,772,362	5,820,050
固定負債		
社債	282,400	233,600
長期借入金	226,533	502,966
退職給付引当金	466,987	469,320
役員退職慰労引当金	179,632	188,111
その他	123,151	134,499
固定負債合計	1,278,704	1,528,496
負債合計	7,051,066	7,348,547
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,394,100	1,394,100
資本剰余金	1,092,160	1,092,160
利益剰余金	4,835,390	5,097,229
自己株式	△255,636	△230,198
株主資本合計	7,066,014	7,353,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,159	54,898
その他の包括利益累計額合計	37,159	54,898
少数株主持分	393	6,273
純資産合計	7,103,567	7,414,462
負債純資産合計	14,154,633	14,763,009

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	14,138,544	14,662,975
売上原価	10,384,861	10,743,159
売上総利益	3,753,682	3,919,816
販売費及び一般管理費	3,166,346	3,311,042
営業利益	587,336	608,773
営業外収益		
受取利息	4,493	4,318
受取配当金	14,336	16,017
仕入割引	3,905	1,524
受取ロイヤリティー	8,216	392
受取賃貸料	7,821	7,821
その他	14,898	22,229
営業外収益合計	53,671	52,303
営業外費用		
支払利息	13,513	14,687
売上割引	7,108	8,453
社債発行費	5,217	—
減価償却費	6,293	4,831
その他	2,479	1,978
営業外費用合計	34,611	29,950
経常利益	606,396	631,126
特別利益		
投資有価証券売却益	23	—
固定資産売却益	3,135	—
特別利益合計	3,159	—
特別損失		
投資有価証券評価損	13,640	339
固定資産除却損	1,719	1,804
会員権評価損	1,582	—
特別損失合計	16,941	2,144
税金等調整前四半期純利益	592,613	628,982
法人税等	333,598	256,479
少数株主損益調整前四半期純利益	259,014	372,502
少数株主利益	654	5,819
四半期純利益	258,359	366,683

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	259,014	372,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,901	17,799
その他の包括利益合計	△30,901	17,799
四半期包括利益	228,113	390,302
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,283	384,422
少数株主に係る四半期包括利益	829	5,879

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客への売上高	13,622,702	515,841	14,138,544	14,138,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	13,622,702	515,841	14,138,544	14,138,544
セグメント利益又は損失(△)	625,789	△38,453	587,336	587,336

(注) 報告セグメントの利益又は損失(△)の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益の金額は一致しておりません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客への売上高	14,294,924	368,051	14,662,975	14,662,975
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	14,294,924	368,051	14,662,975	14,662,975
セグメント利益又は損失(△)	682,972	△74,198	608,773	608,773

(注)1. 報告セグメントの利益又は損失(△)の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益の金額は一致しておりません。

2. 報告セグメント名称の変更

第1四半期連結会計期間より、従来は当社製品の購買先の観点から「材売・工事」としていた報告セグメントの名称を、当社製品の販売である点に着目して「製品販売・工事」に名称変更し、「製品販売・工事」と「セラミック」に区別しておりますが、報告セグメントの区分方法に変更がありませんので、金額における影響はありません。

なお、前第3四半期連結累計期間の報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報においても、変更後の名称で表示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。